

●武蔵野市ホームページ
<https://www.city.musashino.lg.jp/>



目次

特集 武蔵野市の財務状況	7
特集 平和の日イベント～戦争も核もない世界を武蔵野から～	16
お知らせ	4
議会	4
募集	5
図書館	6
ごみリサイクル	6
子ども	8
スポーツ	10
イベント	10
講座	12
健康	13
休日の医療機関	13
コミュニティ	15

発行 ● 武蔵野市 編集／総合政策部秘書広報課 〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 代表電話 ☎0422-51-5131

ムーバス30周年記念特集

市民の「ない」から生まれたムーバス
今日も「愛」を乗せて。

みんなの愛で
走るムーバス
詳細は2・3面へ。



30周年を迎えることができました。市民の皆さまに、利用していただく機会をこれからも増やしていきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

近年のバス運転士不足により、ムーバス6号路線(三鷹・吉祥寺循環)の減便を3月から行っており、乗客の不便が懸念されました。しかし、11月1日から復便することになりました。地域と利用者の皆さまにはご不便とご心配をお掛けしました。

「足が不自由で最寄りのバス停まで歩けない。何とか吉祥寺駅に出る手段はありませんか?」という高齢の方から当時の市長宛てに届けられた一通の手紙が、ムーバス誕生のきっかけとなりました。その後、ムーバスの思想は武蔵野市から全国に発信され、今ではそれぞれの地域のコミュニティバスが住民の移動を支えるようになっていきました。

「足が不自由で最寄りのバス停まで歩けない。何とか吉祥寺駅に出る手段はありませんか?」という高齢の方から当時の市長宛てに届けられた一通の手紙が、ムーバス誕生のきっかけとなりました。その後、ムーバスの思想は武蔵野市から全国に発信され、今ではそれぞれの地域のコミュニティバスが住民の移動を支えるようになっていきました。

祝! ムーバス運行30周年
30年のありがとう、そしてこれからも
武蔵野市長 小美濃 安弘
市民の足として親しまれているムーバスが、来る11月26日に運行開始から30周年を迎えます。吉祥寺駅北口駅前広場にて記念式典を執り行うほか、ムーバスのデザインマンホールの設置や、ムーバストミカの販売など、さまざまな記念行事を企画しておりますので、ぜひご注目ください。

人口と世帯

《令和7年10月1日現在、()は前月比》

人口14万8211人(16人減) 世帯数7万9719世帯(36増)
●男7万946人(32人減) ●女7万7265人(16人増)
〔うち外国人住民数4322人(68人増)〕



City Report Musashino is available in 10 languages.
市報むさしのを10言語で読むことができます。

市民の「ない」という
声から始まった!?

みんなの愛で走るムーバスの 「これまで」と「これから」

高齢化が進む中、ムーバスは「駅に出るための交通手段がない」という市民の切実な声から生まれました。
平成7年11月26日に運行を開始し、今年で30周年を迎えます。「ない」という課題を、市民・事業者・市の協力で「愛」に変え、頼れる“地域の足”になったムーバス。これからも、市民に寄り添い、走り続けます。

これまで 市民の「ない」から生まれたムーバス

30年前

一通の手紙から 生まれたムーバス

市長に届いた「バス停まで歩くのが難しく、まちに出られない」という高齢者からの手紙。これを受け、交通の便が悪い住宅地と駅を結ぶ短距離交通システムの運行がスタート。

路線バスとの共存

既存の路線バスがカバーしきれないエリアにムーバスが運行することで、路線バスもムーバスも市民にとって欠かせない地域の足となりました。

地域の人々が育てる

傘の貸し出し

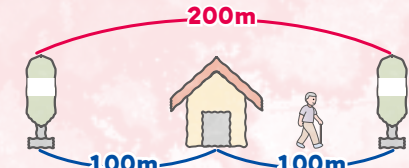
車内の無料貸し出し傘はお客さんや市民からの寄付によるもの。やさしさが循環しています。

コミュニティ
ボード

コミュニティづくりの場としても活用できるよう、地域の情報発信のための掲示板を設置しています。

高齢者と子育て世代の移動を守る

アンケートや現地調査の結果、高齢者が休憩を取らずに歩ける距離は100mであることを確認。100m歩けばいずれかのバス停に到着できるように、おおむね200m間隔でバス停を設置しました。



運転士
募集中!



ムーバス指導運転士 Kさん

ムーバスは全国的にも知名度抜群。ムーバスを運転していると言うと、市外の方からも「え! そうなんだ!」という反応が返ってくるので鼻が高いです。

当初は日中のみの運行で、今以上にアットホームな雰囲気でした。いろいろな話をお客様から聞かせていただいたことを覚えています。顔見知りになったお子さんの成長が見られたりするのも、地域密着のバスならではの楽しさです。

自宅から行きにくいコメセンや駅から少し離れたふるさと歴史館に行くときなどによく利用します。地域をきめ細やかに回っているからとても便利。どこから見ても一目で分かるデザインも代え難い。



コミュニティ研究連絡会 青木さん

コミュニティボードを見て地域の集まりに来てくれる方もいて、ムーバスは単なる交通手段を超えた市民の共有財産だと感じています。

わたしと ムーバス

ムーバスができて、誰でも気軽に吉祥寺へ買い物に来られるように。それだけでなくバスのルートに開設した「ムーパーク」に車を停めて、そこからムーバスで吉祥寺に出るという動線が定着し、吉祥寺中心部の交通渋滞が緩和されました。ムーバスのおかげで、快適で活気あるまちづくりが進んでいます。

吉祥寺平和通り商店会 塚本さん



市内で子どもを育ててきて、妊娠時からずっとムーバスにお世話になってきました。子どもたちもコロんとかわいらしいムーバスが大好き。お友達とムーバスに乗って初めてのお使いに行ったり、ムーバスを自由研究のテーマにしたことも。運賃や時刻表が分かりやすく、スマートフォンで運行状況を確認できるのも助かります。今後ライフステージが変わっても、いつでもムーバスに乗れるという安心感は大きいです。

ムーバス利用者 Sさん



紙面の感想を
お聞かせください(最短1分)

